

学校経営方針(骨子)

北九州市立深町小学校
校長 酒井理恵

学校の教育目標
豊かな人間性をそなえ、主体的で確かな実践力をもつ児童の育成
キーワード:「挨拶・笑顔・元気」

目指す学校像

- ・どの子ども生き生きと輝き、成長できる学校
- ・秩序があり、安全で美しい学校
- ・創意と活力に満ちた学校
- ・家庭や地域に開かれた学校



目指す教師像

- ・深い教育的愛情をもった教師
- ・わかる授業を追究する教師
- ・自ら学び、成長し続ける教師
- ・寛容の精神をもった教師

重点目標

1. 確かな学力と健やかな体を育て次世代へとつなぐ教育の推進
2. 安心・安全な環境で豊かな心が育つ教育の充実
3. 子どもを育てる両輪としての保護者・地域との連携



目指す児童像

- ・礼儀正しく、思いやりのある、心豊かな子ども【挨拶】
- ・進んで学び、深く考え、しっかり表現できる子ども【笑顔】
- ・進んで活動に参加し、最後まで頑張りぬく子ども【元気】
- ・自らのよさに気付き、新しい世界へと伸びようとする子ども

学校研究テーマ

基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、考えたことを表現する力を高める学習指導法の研究(3年次)

挨拶(基礎・基本)

- 基本的な生活習慣(挨拶・掃除・早寝早起き・朝ご飯)と学習規律・集団規律・家庭学習習慣の確立
- 確かな学力の定着と個に応じた学びをつくるICTを活用した学習指導の工夫
- 一人一人の教育的ニーズに応じた学習環境をつくる特別支援教育の充実
- 学校図書館の機能の充実と望ましい読書習慣の形成
- 道徳性を養い、実践力へとつなぐ道徳教育の推進

笑顔

- 地域の強みを生かした特色ある教育課程の編成、児童と教師がともに感動し成長し合える体験活動の充実
- 集団への所属感を高め、望ましい人間関係を築く特別活動、将来への希望を抱くキャリア教育の推進
- 差別を見抜き、許さない、一人一人の人権が尊重される人権教育の推進
- SDGsを基にした環境教育・情報教育・福祉教育の推進

元気

- 望ましい人間関係をもとにした「楽しい」学校生活の創造
- 自己指導能力を育成し、自己実現を目指す、積極的な生徒指導の推進
- 生涯を通じて心身ともに健康で活力ある生活を送るための健康教育(学校保健・学校安全・食育)の推進
- 学校のよさや特色を発信する学校評価システムの構築と、保護者や地域住民から信頼される開かれた学校づくり

「子どもと共に成長し続ける教師」

「今しかできない経験を、今できるかたちで」

- ①生きがいのある学校(ワークライフバランスを重視し、風通しのよい組織、所属感や存在価値を感じられる職員室)
- ②行きがいのある学校(さわやかな朝のスタートを切り、心を通わせ、よりよい自己を追求することのできる学校)
- ③全体の奉仕者としての自覚(体罰、各種ハラスメント、飲酒運転、個人情報管理等についての知識と意識)